

## 外国人材の雇用状況

### ●はじめに

「せいしんビジネスクラブ」新春講演会開催時に、当地区企業の雇用状況調査を目的としたアンケートを実施した。概要は以下の通り。

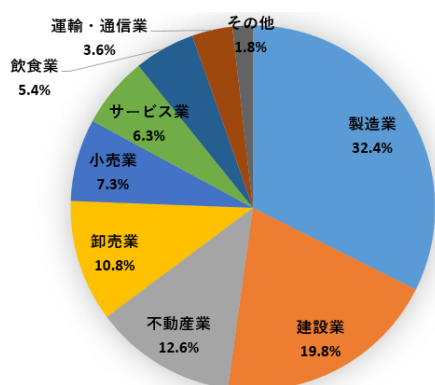
### ●調査概要

調査時期 : 平成31年1月28日(月)「せいしんビジネスクラブ 新春講演会」開催時

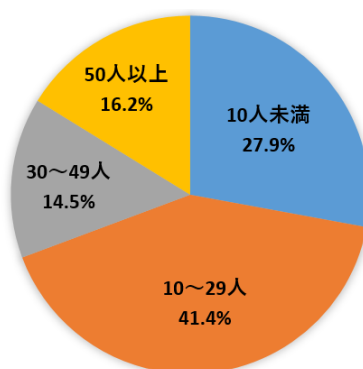
調査対象 : 静清信用金庫取引先企業の経営者および後継者で構成する異業種交流会「せいしんビジネスクラブ」会員

調査対象企業数 : 183社 有効回答企業数 : 111社 有効回答率 : 60.7%

《業種内訳 (n=111)》



《従業員規模内訳 (n=111)》



### ●要旨

～ 製造業の約4割が、外国人材を雇用している。非製造業は約1割に止まる。～

～ 中小企業の約5割が、外国人材の採用に前向き。既に雇用している企業は9割超が前向き。～

～ 単なる人手不足解消だけでなく、「経営力向上に資する外国人材」の採用を意識。～

#### ◆ 外国人材の雇用状況について

- ・全体では、「雇用している（以下、外国人材“既”雇用企業）」は約2割、「雇用していない（以下、外国人材“非”雇用企業）」は約8割となった。
- ・業種別で見ると、「外国人材“既”雇用企業」の割合は、製造業で約4割、非製造業は約1割に止まる。

#### ◆ 外国人材の雇用形態について

- ・外国人材“既”雇用企業に対し、どの様な雇用形態か尋ねたところ、「技能実習生」が6割超で最多となった。

#### ◆ 外国人材の採用予定について

- ・全体では、約5割の企業が外国人材の採用に前向きな姿勢（「積極的に採用する」（約1割）、「状況に応じて採用を検討する」（約4割）の合計）を示した。
- ・外国人材“既”雇用企業では、9割超が外国人材の採用に前向きで、外国人材“非”雇用企業でも約4割が前向きであった。

#### ◆ 外国人材を採用または検討する理由

- ・「人手不足の解消」が7割超で最多となったが、次いで「優秀な人材の確保」（6割弱）、「グローバルな視点・意識の向上」（3割弱）となり、単なる人手不足解消だけでなく、経営力向上に資する外国人材の採用を意識している様子が窺えた。

#### ◆ 外国人材の雇用にあたり望む支援について

- ・「採用に対する補助・助成」を求める声（約5割）が最も多かった。外国人材“既”雇用企業では採用および雇用の日常のフォローを求める声が多く、外国人材“非”雇用企業では関連する情報を求める声が多かった。